

fan's ひろば

プレゼント

- No.1 モービル1DE SW-40 (5名様)
- No.2 ドライもんコロン (10名様)
- No.3 トイツビール (2名様)
- No.4 ボティロンオリジナル巾着袋 (2名様)
- No.5 ボティロンオリジナルミニグラス (4名様)
- No.6 木炭・七厘 (3名様)

CHIBA SUZUKI



社員紹介 Vol.3

よしむら ちよこ
吉村 千代子

(本社サービスセンター)

現在彼女は、本社サービスの窓口となるフロントを任されています。入社当初はショールームで営業をしていたこともあり、とても人当たりが良く、お客様の要求にも迅速かつ的確に判断し、対応しています。そんな彼女は、どんなときにもお客様に満足して帰っていただけるよう日々努力しているそうです。プライベートではスポーツが好きでよく友達とバドミントンやバレーボールをして体を動かしています。また、サッカー観戦も好きで、特にお気に入りの選手はジュビロ磐田の名波浩選手。暇があればスタジアムにも駆けつけるそうです。愛車はスズキのセルボ、出身地は八街市です。

プレゼント応募方法

同封のハガキに必要事項をご記入の上、ポストに投函するだけ(切手は不要です)たくさんのご応募お待ちしております。応募多数の場合は抽選になります。ご容赦下さい。

(当日消印有効)

締め切り 平成13年11月30日

※尚、締め切り後の到達分につきましてはプレゼント選考からまれてしまいますのでご注意ください。

スズキセニアカー

お出掛けはしたいけど、歩くの大変だしおっくうだからあきらめる…。こんな事ありませんか？スズキのセニアカーがあれば、好きな時に好きな場所へ。きっと楽しみが増えてしまいますよ。



免許不要
歩く速さで
操作も簡単。
スタイリッシュ!



3輪タイプもございます。メーカー希望小売価格348,000円

やっぱり〇〇が好き♡ 猫ちゃん大募集!



お宅の家族を次回Vol.9にてご紹介させていただきます。お気に入りの写真の裏に猫種、お名前、年齢、性別をご記入の上fan's編集部までご郵送下さい。(簡単なコメントなどお願い致します!)応募の際は、飼い主さんのお名前ご住所等の連絡先も忘れずにお知らせ下さい。ご応募お待ちしております!

スズキ技能コンテスト優勝!!

技能コンテストとは、全国のスズキサービスマンの腕を競う場で、野球の甲子園、ラグビーの花園のような大会です。実車を用いての作業を競う整備部門と、ロープレ形式で行われるサービスフロント(接客)部門があり、それぞれに筆記試験もあります。7月15日に関東ブロック大会が茨城県にて開催され、整備部門で2位、フロント部門で1位となり、総合優勝という快挙を成し遂げました。おめでとう!!でも、まだ全国大会があります。さらなる技術向上に頑張ってください。皆様も全国レベルのサービスを受けに千葉スズキのお店へご来店下さい。

快挙を達成したカリスマ整備士の面々



フロント部門
高澤愛男主任
(アリーナ市原)



整備部門
小貫和也主任
(若葉マイカーセンター)



整備部門
熱田裕二主任
(アリーナ柏)

★お店で見かけたら声をかけて下さい!

編集部より



今回より編集部として活動する事となりました。取材とかは初めてなので、皆様にはわかりやすく読んでもらえるか不安です。是非ご感想をハガキにてお知らせ下さい。(今回のハガキは無料です!)

工場見学ツアー中止のお詫び

前回募集した工場見学ツアーですが、参加人数の都合により、中止とさせて頂きました。参加申し込み、お問い合わせをして戴いたお客様には、心よりお詫び申し上げます。今後ともFan'sへのご意見等くださる様、よろしくお願ひいたします。

Vol.7 プレゼント当選者発表

- ★防犯アラームおまかせ君 村松 茂様(安房郡)他3名
- ★ダスキン芳香剤 鈴木繁雄様(習志野市)他4名
- ★ミッフィーアルバム 藤田和子様(千葉市)他1名
- ★チームスズキポンチョ 岩橋まさよ様(市原市)他2名
- ★ハローキティかき氷機 星野英昭様(我孫子市)

第35回 ついに開催!! 東京モーターショー2001

THE 35TH TOKYO MOTOR SHOW

10月27日(土)~11月7日(水)まで

会場: 幕張メッセ

入場料: 一般 1,200円

小・中学生 600円



Fan's(ファンズ)は、ユーザーの皆さまと私たちとを結び、ホットラインのひとつです。身近で、役にたつて、愛される。そんな情報メールとなるよう願っております...

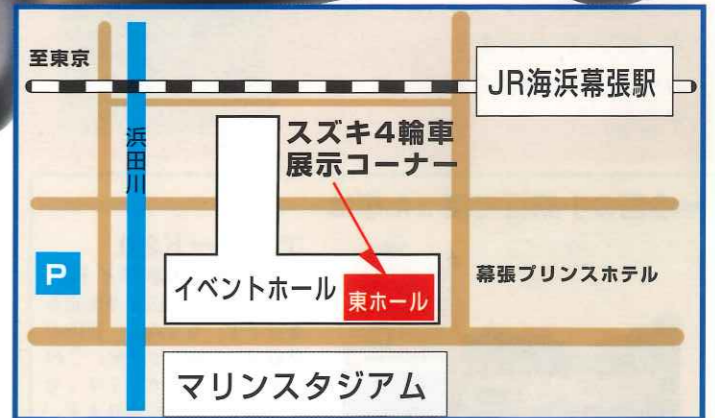


発売間近のシボレークルーズや、もうすぐ発表されるあの車など、話題満載の今回、是非お誘い合わせの上で来場下さい。スズキブースは北ゲート(JR京葉線側)から入ると左奥の東ホールとなります。

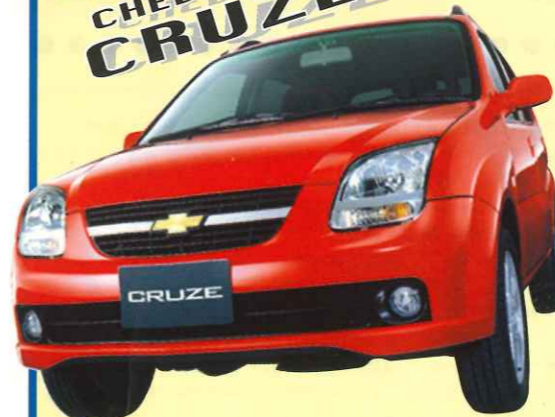
「Open the door」

くるま。未来を「ひ・ろ・く」

2回りの乗用車・二輪車ショーとして開催される第35回東京モーターショー。



NEW 11/1発売! CHEVROLET CRUZE



憧れのシボレーマークが身近になりました。際立った個性を主張したいあなたへ!!(千葉スズキのすべての営業所でご購入いただけます。)

ALTO 1.3b 「こきげんバック」



アルト累計生産台数400万台達成記念として登場!エアコン・パワステ・パワーウィンドウ・オーディオのフル装備に、ホイールキャップまで付けて、3ATで68.5万円!他車と比べて下さい。

ワゴンRソリオ X-II



軽より安いワゴンR。両席エアバック・ABS・キーレスエントリーまで付いて、コラム4ATで99.8万円!!只今売れてます。

fan's JOY POP SERIES 3

今回は千葉県を飛び出して、BayFMのコマーシャルでおなじみの茨城県の江戸崎にある農業公園「ポティロンの森」に行ってきました。



写真・記事 作本綾乃(アリーナ市原)、松田千晶(アリーナ美浜)



「ポティロンの森」の「ポティロン」とは、フランス語でかぼちゃという意味、ここ茨城県江戸崎は、全国有数の美味しいかぼちゃの名産地です。場内にも大きなかぼちゃがゴロゴロと沢山あって、

小さな子供達が遊ぶことも出来ます。そんな自然に囲まれた森には美しい街並や、広大な牧場、かわいい動物たちが待っていました。かわいい動物がいるふれあい広場では、ウサギ、ヤギ、子馬、ポニーなどとふれあうことができました。乗馬体験コーナーでは、かつては競走馬だったサラブレッドに乗ってみちゃいました。めったに味わえないですよ。



私達がおすすめるのは、いろいろな体験教室があることです。パンやバター、ソーセージなどの食べ物のほかに、キャンドルや押し花も、短時間で、手軽に体験できます。値段も1,000円以下で、スタッフがていねいに教えてくれます。

ポティロンの森のMain Event

★羊の追い込みショー(11月末まで)は、犬笛の音を聞き分けて羊の群れを目的の場所に追い込む牧羊犬の見事な仕事ぶりに注目は、

★羊の毛刈りショー(時期により、実施されない場合がございます)は、ニュージーランドからやってきた羊飼いの青年が、一頭の羊の毛を早わざで、あっという間に刈ります。どちらのショーも、ショーが終わった後は羊や犬とふれあったり、記念撮影することもできます。秋の行楽日和に、ちょっと車を走らせて、のんびり散歩してみませんか?

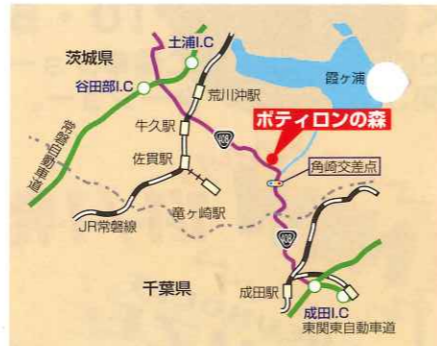


お車をご利用の場合

- 東関東自動車道「成田IC」よりR408 約25Km 30分
- 常磐自動車道「谷田部IC」よりR408 約20Km 30分
- 常磐自動車道「桜土浦IC」よりR408 約20Km 30分

JRをご利用の場合

- JR常磐線牛久駅東口より無料シャトルバス運行



今回の小旅行で使った車は...

エスクード2.0 (パールホワイト)

ゆったりとした広さで快適な走行です。ちなみに、普段の燃費は、10Km/lです。このクラスのクロスカンントリーセダンには良く走ります。2.5lと2.7lもあります。



営業所紹介

スズキアリーナ美浜 ☎043-242-2151
サービスセンター ☎043-242-2155



今日は千葉スズキで一番大きい営業所、アリーナ美浜を紹介します。といっても写真を見たら分かると思いますが、実は本社営業所です。今年の4月より、アリーナ美浜に名称変更いたしました!!

特に改装等が行われなかったので、ご存知でない方もいらっしゃると思いますが、場所、電話番号等はそのままですので、今まで通り来店下さい。この特徴は何と云っても豊富な展示車・試乗車。発売したての新車や、エアロパーツを付けた特別仕様車などの現車を直に触って、乗って戴けます。併設されている本社サービス工場も魅力の1つ。車検・点検はもちろん、ポリマーや各種オプションの取付なども出来ます。年式の古い車に乗られてる方などのご質問にも、スムーズに答えてくれます。(業者さんも聞きに来るほどです。) パーツセンターも隣にあるので、在庫があればその場で取り付け可能です。

いわばスズキユーザーの「駆け込み寺」とも言えるアリーナ美浜をこれからもよろしくお願いいたします!!

ドクターズスキのワンポイントメンテ

ワックスってどんな働きがあるのだろうか?そもそもワックスとはロウの事なんだ。ボディの表面にロウの保護被膜を作ってあげる、これがワックスがけの基本的な考え方。その効果はボディを汚れや水分から守り、色あせやサビなどによる塗装の劣化を抑える役目を持っている。ワックスがかかっていないむき出しのボディは、雨水やさまざまな汚れが直接ボディを傷め、クルマの美しさはみるみる低下してしまうのだ。しかし、いくらワックスが高性能でもボディが汚れたままでは、ロウの被膜がうまくできないので効果が発揮できない。その為ワックスがけの前には必ず入念な洗車が必要になるのだ。きれいなボディの上からワックスをかけると見違えるような輝きがよく見えるぞ。

失敗しないワックスがけの手順



- ① ワックスをかける前のボディは必ず洗車してください。洗剤が残っているとワックスがけの効果が薄くなります。
- ② ワックスをかけるのは一度に大きな面積ではなく、小さく部分に分けて作業するのが良い。塗る際にスポンジは手のひらで均一に押しやるようにする。
- ③ ワックスを塗るためのスポンジは水でぬらしてから使う。スポンジはコシのあるタイプのものがオススメ。もちろん汚れていないものを使う。
- ④ 塗ってから乾かないうちにすぐにふき取る。ふき取りには、表面の柔らかい乾いた布を使う。ワックスふき取り用のネルなどを使えばベターだ。
- ⑤ 固形の場合はワックスの缶のフタを開けて水でぬらしたスポンジを入れ、クルリと回すように、スポンジにワックスを均一に薄くつける。

ボディは穴だらけ?

←ごく細かな凹凸はボディの至るところに存在する。そんな部分をロウの被膜で均一にカバーしてくれるのが、ワックスのもうひとつの役割。ボディの保護と同時にツヤや色をよみがえらせる効果があるのは、そんなワックスの機能のせいなのだ。

ワンポイント 洗車は曇りの日?

クルマを洗うのに天気は曇りがいいって知っていましたか?晴れたときだと、洗剤が焼けて固まる。ワックスがむらになり易い。水滴がレンズの役目をしてボディを焼く。こんな事になってしまいます。だから、晴れた日はドライブかな?

Mobil 1 って知ってる!?

スズキの純正オイルになった3種類の「Mobil 1」。その紹介と実際に入れてみた人の感想をきいてみました!

Mobil 1 DE 5W-40 ドライビングエクセレンス

長時間高速走行を目的として開発された高性能エンジンオイルで、モータースポーツの世界で既に実証済みターボ車を含む全ての高性能スポーツ車、大排気量車から小排気量まで幅広くいろんなお車にオススメです。

Mobil 1 RM 10W-30 ロード マスター

高湿特性を持ち、高湿高負荷という辛い運転条件でも強い油膜を保ってエンジンを守る、省燃費タイプのオイル。さらに、高回転NA車、ターボ車にオススメです。

Mobil 1 Super S 5W-40 ツーリングエクセレンス

湿度安定性を持ち、あらゆる条件下で優れた性能を発揮。その中でも、高出力車のラグジュアリー走行から高速ツーリング走行で最大限に発揮します。

以前よりも燃費がよくなりました。エンジンの回転もスムーズで走りもバッチリ!皆さんもどうぞ。是非試してみてください。今なら最上級グレードのMobil 1 DE-40を¥5,500で販売中。只今「ファンズを見た」と言っておくと、オイルフィルター無料交換致します。

※数に限りがございますので、お早めに……
コメントはアリーナ 柏・松永 店長でした。(彼担当のお客様もおおいのでは?)

レース観戦レポート

今回も行って来ました筑波サーキット!今季最終戦となる第3戦は、非常に見ごたえのあるレースでした。その中でもやはりリスズキファンメイクレースの華である、フォーミュラ車(はやぶさ)についてレポートします。このクラスはスズキの車という1300ccバイクのエンジンを、F1を2まわりくらい小さくしたボディに搭載したマシンによるレースです。リッター当たり135馬力もあるので、スピードもエンジン音もかなりの迫力があります。

10分間の予選の後、Keiスポーツ、フォーミュラKeiの決勝などが行われる間、マシンセッティングに精を出すクルー達。そんな彼らをあざ笑うかのように、空からは雨が落ちはじめます…あわててレインタイヤに履き替えるマシン達。

小雨の中レースはスタート、序盤2位のマシンが接触によりフロントウイングを破損、しかしピットインする余裕などないのでそのまま走りつづけます。当然の車が抜かそうとしますが、必死のブロックで応戦!最後は抜かれてしまいましたが、レース初体験の私はかなり興奮できました。当社協賛のニホンオートモビルカレッジ号はセッティングがうまくいかず入賞できませんでしたが、サポートスタッフとして小島優君(アリーナ柏)の参加したチームブルーボーイは2位入賞と大健闘!楽しい一日でした。

★この日はなんと特別ゲストとして、あの高島礼子さんが来場。国内A級ライセンス保持者で元レースクイーンであった彼女が「もっと身近にモータースポーツを!」というスズキファンメイクレースの趣旨に賛同し、決勝前にKANSAIデザインの特別マシンで、デモ走行を披露。14年ぶりという事でしたが、きれいに走ってくれました。

KANSAI 高島礼子